

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

(単施設研究用)

西暦 2020年 12月 24日作成 第 1 版

研究課題名	ICU 入室後のクレアチニン排泄量の変化が予後に与える影響に関する研究
研究の対象	2010年1月1日から2019年12月31日に当院 ICU に入室した 18 歳以上の方の中で、5日間以上滞在した方。
研究目的 ・方法	ICU で連日測定された尿中へのクレアチニン排泄量の変化と生命予後などとの関連を調べます。下記のような診療情報を収集し、ICU 入室後 5 日間の 24 時間尿中クレアチニン排泄量の変化に関して、統計学的手法を用い、5 日間の減少率を調べるのにくわえ、いくつかのパターンに分類を試みます。そのパターンによって 1 年生存率に違いがあるかを検討します。また、尿中クレアチニン排泄量の変化そのものに影響を与える要因がなにか、統計学的手法を用いて解析します。
研究期間	西暦 2021 年 2 月 5 日（承認日） ～ 西暦 2022 年 12 月 31 日
研究に用いる 試料・情報 の種類	過去の診療記録から血液検査データ、尿検査データなどを集め解析を行います。具体的には、年齢や性別などの基本情報、ICU 入室時およびその後の検査データ（血液検査、尿検査）、ICU での治療内容（人工呼吸、薬剤投与など）、ICU 入室後 1 年間の生存期間などのデータを収集します。
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話でお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学附属病院 麻酔科 （研究責任者）東條 健太郎 電話番号：045-787-2800（代表）</p>	